

令和3年度体験活動事業「ふるさと体験ツアー(伝統芸能コース)」

令和3年11月6日(土) 12:00~17:00

今回の「ふるさと体験ツアー(伝統芸能コース)」では、県内の小学3~6年生7名が参加し、高松市香川町東谷に残る、香川県指定無形民俗文化財の「農村歌舞伎祇園座」について学び、実際に歌舞伎体験をしました。



貸切バスで高松市東谷コミュニティセンターに移動したあと、農村歌舞伎小屋「祇園座」まで徒歩で向いました。徒歩での移動中は、農村歌舞伎祇園座保存会の方が、農村歌舞伎祇園座の歴史や東谷地区に残る言い伝えについてお話してくださいました。



農村歌舞伎小屋「祇園座」では、歌舞伎について説明を聞いたあと、高松市立川東小学校で歌舞伎を学習している5年生による、「白浪五人男」の演目の一場面を鑑賞しました。



歌舞伎を披露してくれた子どもたちとの記念写真





歌舞伎を鑑賞した後は、それぞれの希望に合わせて化粧付けをしてもらったり、髪や衣装をつけてもらいました。



歌舞伎を披露してくれた子どもたちや保存会の方から、熱の入った演技指導を受けました。また、役者が見得を切る際の効果音を出す「付け」などを体験しました。



最後にお互いに質問をしあって、体験活動は終了しました。短い時間でしたが、ふるさとに伝わる伝統芸能を体験する、貴重な機会になったことと思います。参加してくださった皆さん、お世話になった方々、本当にありがとうございました。